

特

集

## 現場における薬剤抵抗性管理

三重県における薬剤抵抗性管理の取組および  
殺虫剤抵抗性リスク評価表の防除指導への導入  
について

三重県農業研究所 田中 ちはる・にしのみる・ささき あやの 彩乃\*

## はじめに

三重県では、病害虫の薬剤抵抗性の発達を未然に防ぐ指導を行うため、農業研究所において薬剤感受性検定を行い、その結果をもとに薬剤抵抗性発達リスクに応じた指導方針を策定している。しかし、実際の生産現場では、薬剤抵抗性管理が十分に実践できているとは言えず、指導面の課題は多い。今回は本県の薬剤抵抗性管理の取組および防除指導の体制について説明する。次に、防除指導の方針を策定する過程と実際の指導状況の事例として、ネギ栽培におけるネギアザミウマ対策と、チャ栽培におけるチャノコカクモンハマキ対策について紹介する。いずれの事例も薬剤抵抗性対策としては途上の段階であるが、課題解決の糸口として新たに提唱された「殺

虫剤抵抗性リスク評価表」(山本・土井, 2021)の導入を試みたことも併せて報告する。

## I 薬剤抵抗性病害虫・雑草に対する防除指導の体制と課題

## 1 三重県植物防疫検討会議の設置と薬剤抵抗性部会の活動

三重県では植物防疫に関する施策を円滑に進めるために、三重県植物防疫検討会議を設置している(図-1)。本会議は県庁の植物防疫担当、病害虫防除所、中央農業改良普及センター、農業研究所で構成され、作業部会として薬剤抵抗性管理の指導を目的とした「薬剤抵抗性部会」や、IPM実践指標について検討を行う「IPM部会」、県の防除指針を編集するための「防除の手引き部会」がある。

## 三重県の薬剤抵抗性管理の体制

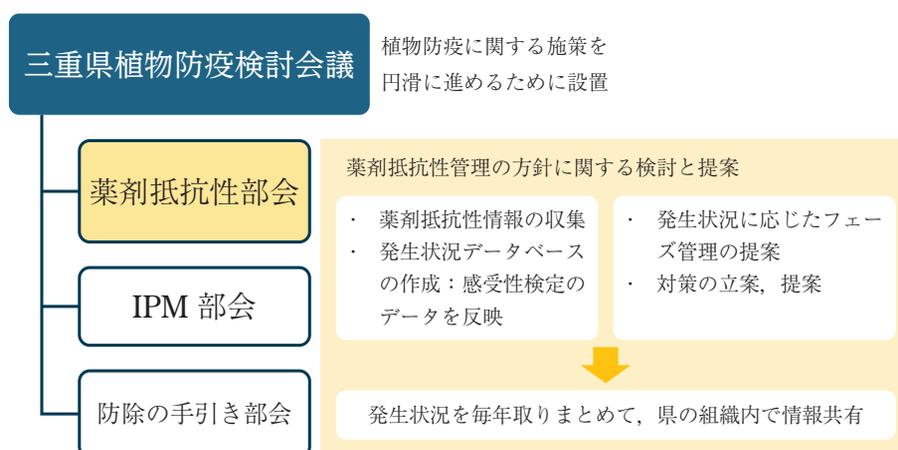


図-1 三重県における薬剤抵抗性病害虫・雑草管理の指導体制

Formulation of Guidance Policy on the Insecticide Resistance Management in Mie Prefecture and Introduction of Diagram of Insecticide Resistance Risk Evaluation into Pest Management Guidance.

By Chiharu TANAKA, Minoru NISHINO and Ayano SASAKI

(キーワード: 薬剤抵抗性管理, 防除指導, 殺虫剤抵抗性リスク評価表, ネギアザミウマ, チャノコカクモンハマキ)

\*現所属: 伊勢志摩地域農業改良普及センター